昭和57年　第813号
9月26日

市報 にいがた

市の人口
前月比
人口 458,110(+623)
男 224,500(+348)
女 233,610(+275)
世帯数 147,119(+250)
57年8月末現在

発行日 毎週日曜日
発行所 新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話 代表(28)1000
編集人 二宮省三(担当企画部広報課)
印刷所 (株)第一印刷所

9月市議会

一般会計で18億円の補正増

～31議案を上程～

助役2人制を提案

九月定例市議会が九月二十一日から十月六日までの予定で開かれています。今回提案されている議案は、航空機騒音を防ぐための住宅騒音防止対策事業や、上越新幹線開通記念事業など約十八億一千万円を追加する一般会計補正予算、中地区公民館の増築工事や第三石山中学校（仮称）の校舎新設工事に伴う契約の締結、一人制の助役を二人制とする助役定数条例の制定――など全部で三十一議案です。

一般会計補正予算の主なものは、航空機騒音を防止するため五百戸分に防音サッシと空調機器を取り付ける住宅騒音防止事業に十億六千二百万円、東京学館新潟高校の用地取得費寄付金六千二百万円、第三石山中学校の関連道路や鳥屋野潟・梁ノ木川堤防線の道路改良事業に一億円。街路事業としては、広小路通線道路改良事業に七千六百万円、新潟駅西側連絡通路道路改良事業に一千百万円。坂井輪小学校用地取得事業は、同校を増築するため隣接地約二千九百五十平方㍍を二億六千万円で購入するもの。

「ふるまち新潟おどり」の開催費補助や祝賀装飾費、新潟博覧会負担金など上越新幹線開通記念事業として約二千万円、佐潟公園測量調査費八百万円――などで、一般会計で十八億一千三百万円の補正増となっています。

中地区公民館の増築（4・5階）も

契約議案は全部で十二件。笠木小学校の校舎改築工事、両川中学校の校舎移転改築工事、新藤見町・桃山町団地新築工事、千歳大橋下部工（右岸部）工事、第三石山中学校（仮称）校舎新設工事、手狭になった中地区公民館四・五階部分を増築（約一千三百七十平方㍍）を増やす中地区公民館増築工事、白山下水道橋上部工事――などそれぞれ請負契約を結ぶものです。

財産の取得は赤塚第二ごみ埋立用地約十二万一千平方㍍を取得するもの。また、人権擁護委員候補者として住安恵子・船引静子の両氏（再任）が推薦されています。

新潟駅南北駅前広場の名称決まる

北口は万代、南口は鳥屋野広場に

新潟駅の南北両駅前広場に、新幹線時代にふさわしい名前をつけようと、審議を行ってきた「新潟駅南北駅前広場名称選考委員会」（会長、斉藤申吾新潟商工会議所地域開発委員長、委員十二人）は九月十一日、「北口広場を新潟駅万代広場に、南口広場を新潟駅鳥屋野広場にする」との答申を川上市長に行いました。

同委員会は、九月二日と同十一日の二回にわたり、市民から応募のあった三百四十二通の名称を慎重に審議した結果、新潟市の将来発展の願望をこめて、全会一致で、小林宏さん（牡丹山）ら八人から応募のあった万代、鳥屋野両広場に決定したものです。

新潟駅前広場の管理者は、北口が国鉄と県、南口が国鉄と市となっており、市では同委員会の決定を管理者に報告した結果、承認を得たので、万代、鳥屋野両広場が、新潟駅前広場名に正式決定しました。

採用名称応募者 石田元一（牡丹山三）、石塚英佐（春日町）、石塚ミネ（同）、久住正子（青山）、小林宏（牡丹山二）、富山富一（下旭町）、山本庸（鐘西二）、渡辺誠（大形本町二）（敬称略）

助け合いの心「赤い羽根」

10月1日から

〝やさしさを隣人に〟をテーマに、今年も恒例の「赤い羽根共同募金」が十月一日から始まります。期間は十二月三十一日までの三カ月間。恵まれない人たちの生活を向上させるため、皆さんの温かいご協力をお願いします。

運動は、一日から十日までの赤い羽根街頭募金を皮切りに、民生委員の協力による法人募金、デパート・銀行などで行われる職域募金――などで呼びかけられます。

新潟市の今年の目標額は、二千六百三十二万三千円。募金によって寄せられた温かい浄財は、地域の民間福祉施設整備費や運営費、ひとり暮らしの老人、在宅障害児（者）および施設入所している方々のために役立てられます。ご協力をお願いします。

当世にいがた模様

深い近所付き合い

狭い敷地に軒を接して建つ家、人がやっと通れる小路、艀木のある湊町通り、方言が残る本町下市場――。

いわゆる下町（柾谷小路から下手）は、〝みなと新潟〟発祥の地であり、新潟市の繁栄を支えてきた。近年は人口の流出が続き、当時のにぎわいは消えたが、人情が厚く、情緒が色濃く残っている。

「昔はこんぴら通りがにぎやかで、浅草に匹敵する」といわれた。湊町通りは通上所道といわれ、二、五、八日のつく日には市がたち、日用品や古着、菓子などを売って繁盛していた」と、下町の繁栄を懐しむ小林政子さん（東湊町通四）。

下町は、今も隣近所との付き合いが深く、人と人とのかかわり合いがまだまだ強く残っている。

「一歩外に出れば、誰かしらとあいさつをし、体の具合が悪くて寝込んだ時など夕食のおかずを届けて下さったり、お使いをして頂いたり、本当に心温まることがたくさんあります」と下町に来て十一年になる高橋直枝さん（本町通十三）。

古町十二で食堂を経営する笹田登さんも「町を歩いていればあいさつし、子供がけがをすれば見舞いに来てくれる。人情が細やか。生活も便利で住みやすい。こんないい場所なんか県内でもトップクラス」と下町が大好きだ。

「旅行に行けば隣近所に土産を配る」（石崎律子さん、本町通十三）「煮物を作ったんで、と持って来てくれる」（山本ムツさん、同）――など心の触れ合いを感じさせるエピソードには事欠かない。

情緒ある下市場

「これ買っていきなせや、安くしとくすけ」「いくらね、まけなせや」――と本町通十二・十三番町の露店市場（下市場）にも下町情緒が感じられる。

六十を越える露店には、青果物を中心に、衣料品、お菓子、乾物――などが所狭しと並べられている。

「新鮮で新潟一安い。鮮度を隠しなく、正直に売るのがこの市場」と強調するのは、本町十二振興協同組合の帆刈勝治理事長。この市場で最高齢の島田マエイさん（八〇）は、「たまごを売ってもうじき三十年になるわ。何もやらないと体がボケてくる。九十ぐらいまで頑張る」と元気がいい。

「市場で買い物をすると『また来て下さいね』と二つ三つまけてくれる。まあここだけでないですか」（山本さん）。

悩みは人口減少

しかし、住みやすい下町にも悩みはある。人が減っていることだ。

「土地が狭いの一言。商売がどうなるか不安」（笹田さん）「子供が大きくなると家を建てて郊外に行く。町内の戸数が減るのはさびしい」（石崎さん）「地震がキッカケで人が減った」（小林さん）――。

伝統ある下町。いつまでも人情と情緒を失わないでほしい。

下町に残る人情

～人情③～

下町は今も昔も近所付き合いが深い（上大川前通十一で）

善意の寄付

社会福祉のために

▼今井信之（河渡一）▼長谷川辻（小針）▼赤塚馨（美保（秋葉二））▼敦井栄吉（下大川前通四）▼秋田銀行新潟支店▼丹路胖（濃町）▼鷗巻四作（学校町二）▼兄弟寿し（古町九）▼菊地成子（曽川乙）▼金田孟治（浦山二）▼小竹トク（一建ケ山）▼森継弘（山二ツ）▼鏡が岡・西馬越町内子供会▼社交ダンス愛好会（網川原）▼本町十三町内婦人部▼バーアンドきさらぎ会▼佐藤修吾（小針西二）▼旭車体（山木戸八）

本日、現地見学会開催

―開発公緑町マンション分譲中―

日時 九月二十六日午前十時～午後四時
場所 緑町二、四三七（郷土資料館近く）
問い合わせ 市開発公社（☎23―二六一二）へ

動く市政教室参加者募集

～テーマ―公園とみどり～

日時 9月30日午前9時20分までに市役所
所中庭集合（午後3時到着予定）
コース 市役所～日本海タワー～西海岸公園～寺尾中央公園～阿賀野川河川敷公園（昼食）～じゅんさい池公園～市役所
定員 45人
経費 150円（日本海タワー入館料）
持参品 昼食　※軽装で
申し込み 電話で市民相談室（☎28―1000、内線238～240）へ。27日午前8時半から受け付け

中小企業優良従業員表彰

～有資格者の推薦を～

受彰資格のある人を雇用している方は**10月20日**までに市長あて推薦書と推薦調書をご提出下さい

受彰資格 ①同一事業所に引き続き10年以上勤務し、成績優秀で他の従業員の模範となる人②同一事業所に引き続き7年以上勤務し、職務に関し有益な研究、発明、考案、または改善を行い、その功績が特に顕著な人（過去に表彰された人は除きます）
提出先・問い合わせ 市労政課労政係（☎28―1000）へ

勤労青少年ホーム講習生募集

講習名	開始日	曜日	募集人員	材料費(円税)
着物着付	9月27日	毎週月曜日	15人	2,000円
卓球	10月6日	＊水曜日	15人	600円+用具損料
初級社交ダンス	10月9日	＊土曜日	男女各30人	1,600円
初心者バドミントン	10月4日	＊月曜日	20人	1,500円

申し込み 現金を添えて直接勤労青少年ホーム（古町13、☎22―2728）へ　※開始月のみ400円が加算されます。

新潟市児童・生徒科学研究発表会

日時 10月5日午後1時半～5時
会場 新潟小学校

体力向上に トレーニングセンターへ

（市陸上競技場内）

◉**10月の新規受付日**（対象は高校生以上）
定例受付日 男子…5、13、19、28日
女子…6、14、21日
受付時間 午後3時半と午後5時半
指導時間 午後4時と午後6時
◎**特設受付日** 2日（19歳以上の男女）

	受付時間	指導時間
男子	午後2時半	午後3時
女子	午後零時半	午後1時

使用料 19歳未満月150円、19歳以上月600円
持参品 印鑑、運動着と靴（当日簡単な体力測定を行います。）

おもな目次

◆工業立地推進協議会が発足（二面）
◆球根をプレゼント（二面）
◆第一回ジュニアオーケストラ発表会（三面）
◆10月10日スポーツカーニバル 市陸上競技場へ集合！（四面）